

特別委員会の中間報告

ごみ処理施設建設 特別委員会

2月7日、新環境クリーンセンター建設事業についてを議題として開催しました。

●周辺道路の整備に伴う建設工事への影響は

委員 新環境クリーンセンターの周辺道路を拡幅整備することですが、建設工事への影響はありませんか。

当局 道路工事箇所から離れた出入口を使うことや、車両の通行路を確保しながら道路工事を進めることを考えており、ケースに応じて調整しながら対応していきます。

●円滑な工事進捗のため建設用地の有効な活用を

委員 建設用地内の一般廃棄物埋設箇所は地中への影響がないよう、重量物を置かないとのことですが、工事を円滑に進めるため、資材置き場などへの活用は考えられますか。

当局 乗用車の乗り入れ程度の使用は想定していますが、地中への影響が危惧される使用を行う場合は、その都度、安全・安心を第一に協議検討する必要があります。

ユニバーサル就労推進 特別委員会

2月6日、①ユニバーサル就労の進捗状況について②平成30年度ユニバーサル就労推進事業について③今後のスケジュールについてを議題として開催しました。

●事業に対する協力企業の認定目標と就労サポーターの役割は

委員 今後も協力企業を募集していくことですが、目標はどれくらいですか。また、就労サポーターにはどのような効果を期待していますか。

当局 協力企業の募集は、地方創生推進交付金の申請時に30年度は100社、31年度は160社を目標としています。また、就労サポーターにはユニバーサル就労事業への理解を深めていただくとともに、身近にいる就労困難者に情報を提供していただくことを期待しています。

●農業体験の目的は

委員 アカデミー農園を活用した農業体験を計画しているとのことですが、どのような効果を期待していますか。
当局 先進的な取り組み事例



ユニバーサル就労支援センターのスタッフが継続的な支援を行う

を参考に、体力の増進、忍耐力やコミュニケーション能力の向上及び労働意欲の回復などの効果が得られる体験を検討しています。また、農業への適性が高い対象者がいた場合は、就労につなげたいと考えています。

●就労決定者や受け入れ企業などに対するフォローを

委員 就労決定者が8人になったことですが、就労状況は把握できていますか。

当局 前回の特別委員会で報告した5人のうち、1人が離職し、再び就労に向け支援を行っています。

委員 就労を継続している方、離職した方及び受け入れ企業の状況把握などに努めるとともに、アフターフォローも丁寧に行ってください。

請願・陳情を御存じですか？

国・県や市政に対する御意見や御要望を市議会に伝える方法の1つとして、請願・陳情があります。これらは富士市民に限らず、原則、どなたでも提出することができます。

市議会に請願・陳情を提出

内容を確認して受理

内容を審査

委員長が審査結果を報告

市議会での流れ

本会議

請願…紹介議員が必要
国・県に意見書の提出を求める場合も…
採択、または不採択を議決

陳情

…市の対応を問うものが多い
市の説明を了承、または意見を付すかを議決

審議結果を提出者に報告

意見書を送付

(意見書の提出を求める請願が採択された場合)

